

## 環境基本計画の進捗状況（平成 28 年度実績）について

## 環境目標 1 自然を守り育てるまち《自然環境》

## 1-1 自然環境の保全

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
里山保全の促進	森の力再生事業の整備面積	82ha	119ha	118ha	A

## 【目標値(H31)の変更履歴】

平成 28 年 4 月 … 当初 88ha → 変更 118ha

平成 28 年度は、沢田、下倉沢、牛渕、中内田にて計 16ha の整備を実施

## 【参考】

	対象面積(ha)	総整備面積(ha)	整備率
共生林	83.40	80.02	95.95%
人工林	125.91	38.63	30.68%
倒木処理		0.41	
合計	209.31	119.06	56.88%

## 1-2 環境負荷の小さい農業の推進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
優良農地の確保や活用	耕作放棄地解消面積	44ha	65ha	61ha	A

## 【目標値(H31)の変更履歴】

平成 28 年 4 月 … 当初 55ha → 変更 61ha

7 月～8 月にかけて農業委員と農林課職員による耕作放棄地調査を実施

耕作放棄地再生利用緊急対策事業を活用して 2.7ha の耕作放棄地を解消

## 【参考】

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	計	(単位: m <sup>2</sup> )
耕作放棄地 全体面積(m <sup>2</sup> )	1,036,148	961,131	901,066	1,013,167	1,020,544	1,231,762	1,512,056	1,600,391	1,551,944		
耕作放棄地 解消面積(m <sup>2</sup> )	58,939	11,423	121,131	121,112	72,129	56,415	81,826	50,315	86,459	659,749	

※ 1ha=10,000m<sup>2</sup>

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
環境にやさしいお茶づくりの推進	茶工場における GAP 制度等承認取得率	53%	33%	58%	D
<b>【目標値(H31)の変更履歴】</b> 平成 28 年 4 月 … 当初 66 工場 → 変更 58% (66 工場/113 工場) ※工場全体数減少のため、目標値を工場数から取得率へ変更 なお目標値の取得率は、平成 25 年度基準時の工場全体数(113 工場)から平成 31 年度目標工場数(66 工場)を除いた率とする。					

※GAP (Good Agricultural Practice の略)

安全や品質等の観点からなる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施・記録・点検及び評価を行い、生産の改善を図る取り組み。

**【参考】**

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
茶工場(全体)	113	109	103	93
GAP 取得工場数	60	51	48	31
取得率	53%	47%	47%	33%

### 1-3 自然に親しむライフスタイルの創出

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
自然や農業を体験できるエコツーリズムの促進	自然に親しむ人数	34,000 人/年	48,397 人/年	38,000 人/年	A

## 環境目標2 安全安心で快適なまち《生活環境》

### 2-1 清流菊川の実現

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
下水道・合併浄化槽などの整備の推進	汚水処理人口普及率	58.4%	63.9%	73.8%	B

公共下水道は、柳町三丁目、上本所、つつじヶ丘、島、下本所地区の7.2ha(98戸)を供用開始した。また広報菊川に浄化槽設置事業費補助制度について掲載するなかで啓発し、単独浄化槽から合併浄化槽への付け替え基数は、10基であった。

(5人槽3基、7人槽5基、10人槽2基)

#### 【参考】

	人口	整備済み内訳
全体計画	47,827人	・浄化槽整備 18,176人
整備済み	30,577人	・コミプラ処理 807人
普及率	63.9%	・下水道整備 11,594人

#### ※コミュニティプラント

- ・奥の谷地域し尿処理施設（菊川市下平川 4214-4）
- ・平尾下水道処理場（菊川市平尾 13）

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
市民による河川の水質調査実施	水生生物調査の参加団体数	6団体	6団体	9団体	B

#### 【参考】

水生生物調査を一級河川菊川、牛湫川他において、六郷小学校、横地小学校、加茂小学校、奥横地こどもエコクラブ、アエルこどもサマーフェスティバル、消費者の会の計85名が参加し実施。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
河川愛護事業の推進	リバーフレンドシップ制度参加団体数	2団体	13団体	13団体	A

#### 【目標値(H31)の変更履歴】

平成28年10月 … 当初3団体 → 変更13団体

#### 【参考】

#### ○リバーフレンドシップ制度

地域住民等が、川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な環境保護への関心を高める取り組み。

また、県と市町が連携して活動団体の取り組みを支援する市民と行政の協働事業。

団体名	河川（美化活動）
御門自治会	上小笠川
政所自治会	上小笠川
段平尾自治会	上小笠川、稲荷部川
高田自治会	上小笠川
古谷自治会	古谷川、内谷川
小笠高橋川河川愛護会	小笠高橋川
磯部自治会	小笠高橋川
牛淵自治会	牛淵川
西富田自治会	富田川
河東西自治会	小笠高橋川
河東中自治会	小笠高橋川
東河東自治会	小笠高橋川
三協自治会	丹野川

### 【その他の主な取り組み】

#### ○浄化槽の保守点検や法定検査の周知

浄化槽設置に係る補助金申請書類に維持管理に係る契約書（7条・11条）の添付を徹底する。

これにより11条検査の受検率が21.5%（H27実績）から21.9%（H28実績）に上昇した。（参考：静岡県の平均受検率 16.3%）

#### ○水質の監視の徹底

静岡県の「平成28年度水質に係る立入検査基本計画」に基づき、一日当たり平均的な排出量50 m<sup>3</sup>以上の事業所を対象に立入検査を実施した。

実施時期・件数	備 考
7月（4件）	日東工業(株)菊川工場、菊川工業団地協同組合、クミアイ化学工業(株)生物科学研究所、菊川シール工業(株)本社工場
10月（2件）	静岡県経済連小笠食肉センター、静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター
11月（5件）	NOK(株)東海事業所、学校法人南稜学園菊川南稜高等学校、制研化学工場(株)静岡工場、(株)ファインケム、しずてつストア小笠店
1月（1件）	菊川カントリークラブ

※実施結果：1件以外は適正な値であった。

適正な値でなかった事業所については、平成29年2月24日に静岡県西部健康福祉センター担当職員とヒアリング調査を実施し指導を行った。

○家庭でできる生活排水対策の普及徹底

- ・水の出前教室

堀之内小学校、横地小学校、加茂小学校、六郷小学校の4校で実施

2-2 快適な生活環境の確保

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
悪臭対策の推進	悪臭や騒音などの苦情 件数	18件	19件	10件 以下	C

【参考】

19件の内訳（野焼き8件、野焼き以外11件）

悪臭等の苦情については、通報を受け次第、迅速に現地へ赴き発生状況を調査し原因者への指導を実施。

野焼きについては、きくがわ環境だより、広報きくがわ1月号及び3月発送の消防署作成チラシにて野焼き防止の周知を図った。

【その他の主な取り組み】

○土壌や地下水汚染対策の推進

県と連携し、過去に地下水汚染が判明した井戸及び周辺井戸について、10月に7地点を実施。1件環境基準を超過していた。超過した箇所所有者に対して飲用しないよう通知にて周知。

○動物愛護思想の普及・啓発

横地小学校（3年生23名参加）と小笠北小学校（4年生58名参加）にて動物愛護教室を実施する。児童に対し動物とのふれあい等を通じて動物愛護意識の啓発と犬に関する正しい知識の普及を図る。

○ペットの適正な飼い方の啓発

- ・所有者の判明しない猫の不妊・去勢手術費の一部助成を実施

平成28年度実績：37件

2-3 みどり豊かな空間の創造

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
緑の潤い空間の創造と育成	公園の満足度	67.9%	74.1%	72.0%	A
花壇の整備、道路や住宅地などの緑化の促進	アダプトロード制度 実施箇所	2箇所	2箇所	4箇所	B

【参考】

○アダプトロード制度

住民や道路利用者が道路の清掃・ゴミ拾い・除草や植栽の剪定・草花の管理等の美化活動を通じて、住民等と道路管理者（県及び市）との協働による豊かで快適な道路空間を創造する取り組み

団体名	道路（美化活動）
はなみずきの会	主要地方道掛川浜岡線（加茂地区区間）
総合保健福祉センターけやき周辺地元住民	朝日線（総合保健福祉センターけやき）

※奥友プロジェクト（奥横地）が、県と同意書を平成 29 年 3 月に取り交わし済み。

平成 29 年度から活動実施予定（県道川上菊川線の道路美化活動）

2-4 歴史文化を活かしたまちづくりの促進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
歴史文化資源の保全と活用	文化財に関する学習会や勉強会の参加者数	15,000 人/年	13,939 人/年	16,500 人/年	C

【参考】平成 27 年度実績 13,332 人/年

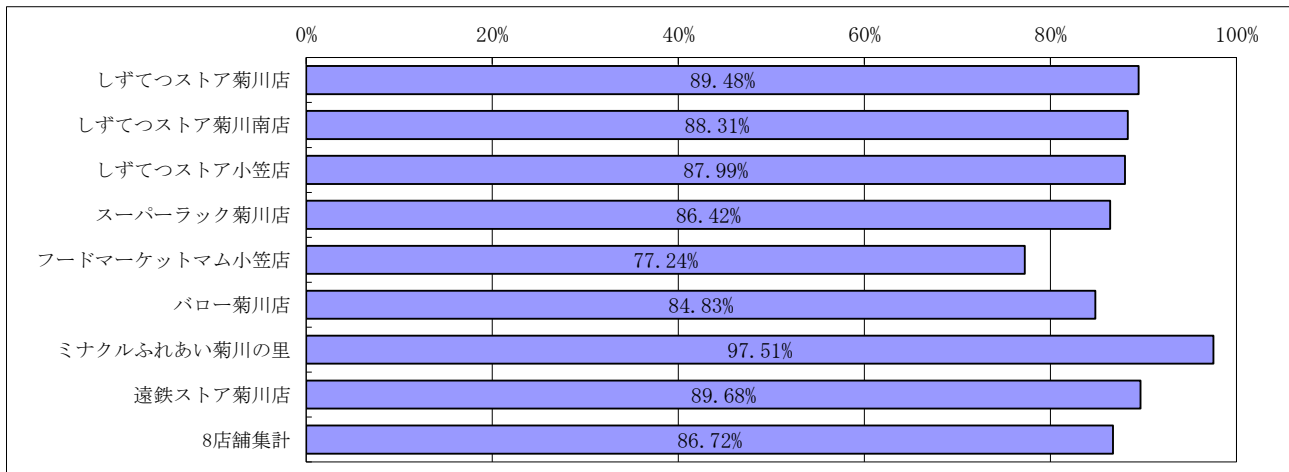
環境目標 3 資源を有効に利用する循環型のまち《循環型社会》

3-1 3R推進のまちづくり

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
リデュースの推進	レジ袋辞退率	87.2%	86.72%	90.0%	D

【参考】

○レジ袋辞退率（市内各店舗） H28 実績



市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
リサイクルの推進	リサイクル率	25.8%	24.3%	35.2%	D

【参考】

○H28 ゴミ排出量とリサイクル率

単位：t/年

項目	数量	内 訳	
総排出量	11,576	家庭系ゴミ	8,890
		事業系ゴミ	2,023
		集団回収	663
総資源量	2,812	直接資源化量	1,653
		処理後資源化量	496
		集団回収量	663
リサイクル率	24.3%		

※処理後資源化量：資源ギャラリーにおける溶融スラグ、破碎資源物など

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
不法投棄のパトロール・監視、啓発活動の推進	不法投棄件数	74件	61件	90件以下	A

不法投棄防止に向け監視カメラの設置の実施や自治会へ不法投棄の看板の配布を行った。

【その他の主な取り組み】

○3Rの総合的な推進

ごみ減量説明会を17自治会と8団体に対して実施

【自治会分】							
番号	地区名	自治会名	自治会	開催日		出席人数	備考
1	六郷	牛淵上・下	1	8月21日	日	16	役員対象
2	六郷	牛淵上・下	1	9月12日	月	53	
3	六郷	五丁目下	1	11月20日	日	14	
4	六郷	仲島	1	12月17日	土	15	
5	小笠南	小笠南地区	11	1月22日	日	22	
6	六郷	小出	1	2月5日	日	20	
7	六郷	下半済	1	2月11日	土	47	
			17			187	
【団体分】							
番号	団体			開催日		出席人数	備考
1	下本所(サロン)			5月27日	金	14	
2	菊川病院			5月30日	月	15	
3	小笠高校			6月14日	火	6	
4	菊川西中学校			6月21日	火	24	
5	堀之内小学校			6月29日	水	59	
6	小笠高校			7月7日	木	7	
7	横地小学校			9月2日	金	24	
8	奥横地自治会			1月4日	水	71	
						220	

○リユースの推進

衣類等の回収を実施し、年間で72t回収した。

※【目標値】毎年度50t/年度（H27～H32まで）

※衣類回収実績

	数量(t)	備 考
H25	7	H26.2 から実施
H26	36	
H27	71	
H28	72	

3-2 水資源の保全と活用

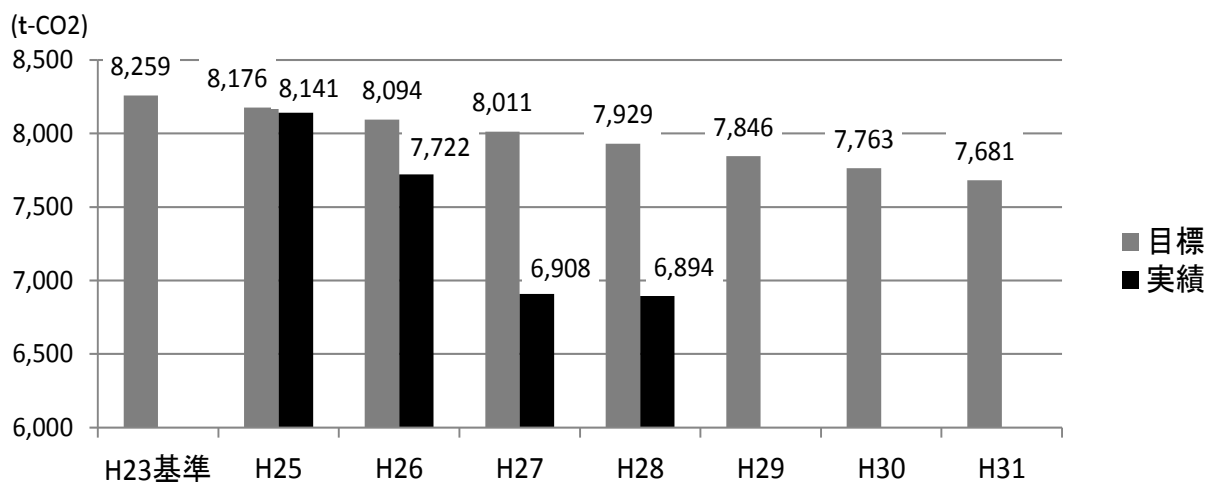
市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
水道事業の推進	必要最低限の上水道の 自己水源量	1,996 t/日	2,312 t/日	2,009 t/日	B

環境目標4 地球環境の保全に取り組むまち《地球環境》

4-1 地球温暖化対策の推進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
地球温暖化防止に関わ る施策の推進	市公共施設における CO2 排出量	8,141 t-CO2	6,894 t-CO2	7,681 t-CO2	A

【参考】





【その他の主な取り組み】

○地球温暖化対策につながるライフスタイル転換の啓発

ふじのくにエコチャレンジ（アースキッズ事業、エコチャレンジ CHECK 事業）により、環境への興味を引き出し、子供たちにもできる事があることへの気づきと知識を養う。

・アースキッズ事業

堀之内小学校、加茂小学校、河城小学校、牧之原小学校の4校計164名の児童とおうちの方にて実施

・エコチャレンジ CHECK 事業

市内小学生対象に実施 361名実施

○環境マネジメントシステムの実践推進

エコアクション21の中間審査を本庁舎・北館他14施設において、平成28年10月24日から26日にかけて実施し、継続して認証登録を取得した。

4-2 地球環境を守るくらしの創出

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
太陽光エネルギーの導入促進	太陽光発電システムの設置件数	1,333件	2,324件	2,600件	A

平成28年度末、補助金の申請は107件3,088千円の実績があり、太陽光発電システム等の導入促進を図った。

【参考】

菊川市自然エネルギー利用促進補助金

対象機器	補助金額	限度額
太陽光発電システム	1kw当たり8,000円	40,000円
太陽熱温水器	集熱パネルの面積1㎡当たり2,000円	8,000円
ソーラーシステム	集熱パネルの面積1㎡当たり2,000円	12,000円

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
地場製品の消費促進	学校給食での地場産品(県内産)利用率	41%	46%	50%	A

市内産食材を給食メニューにたくさん使用するふるさと給食週間を年3回実施した。地産地消推進会議を2回開催し、給食における市内産食材調達計画を遠州夢咲農協と農家の協力のもと、菊川産のキャベツとチンゲン菜を納品してもらえる体制を構築。

環境目標5 協働で実践するまち《環境教育・環境活動》

5-1 環境まちづくり活動の促進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
市民参加による環境活動の促進	環境保全活動を実施した回数	89回	177回	100回	A

【参考】

平成28年度1%交付金活用団体の環境に係る取組み

地区	団体名	区分	活動名	内容	回数/年
市内全域	みどりの会	地域	除草による環境の整備	除草、清掃	20
西方	スリーハートクラブ	地域	不法投棄回収、投棄防止啓発	回収活動、看板設置、啓発活動	15
	西方ふるさとづくり委員会	地域	水源祭の開催（水源環境管理）	イベント（除草、伐採、環境整備）	1
町部	町部地区コミュニティ協議会	コミ協	えき＊はなプロジェクト	花壇整備、植栽	3
加茂	加茂地区コミュニティ協議会	コミ協	加茂地区環境美化活動	水路清掃、ごみ収集	1
	小川端花の会	地域	花壇整備を通じたコミュニケーション作り	花壇整備、植栽	39
内田	内田地区コミュニティ協議会	コミ協	親子ふれあい奉仕作業	除草、清掃活動	1
横地	奥横地こどもエコクラブ	地域	自然の中でエコ遊び活動	花壇整備、生物調査、除草	5
六郷	六郷地区コミュニティ協議会	コミ協	みどり・花いっぱい運動	花壇整備、植栽	19
	花咲くあおばだい	地域	花いっぱいのまちづくり	花壇植栽、植栽、講座、除草	15
河城	潮海寺まちづくり推進協議会	地域	公園・十五坊八景・フジパカマの管理	除草、清掃活動、自然保護	6
	あぜ道アート実行委員会	地域	棚田あぜ道アートの開催	棚田の景観PR	1
	西富田ホタルの里委員会	地域	ホタルの里づくり	ホタル鑑賞会、道水路整備	4
	和田緑を守る会	地域	緑化推進活動	除草、樹木管理	8
平川	堤城山保全会	地域	城山の整備及び堤城跡の保全活動	除草、伐採、環境整備	7
嶺田	みねだ地域づくり協議会	コミ協	花いっぱい運動	花壇整備、植栽	20
小笠東	小笠東コミュニティ協議会	コミ協	エコキャップ回収運動	リサイクル	12
					177

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
環境活動団体への各種支援策の充実	環境NPO、環境ボランティアなどの組織数	5組織	5組織	6組織	A

5組織…NPO法人里山再生クラブ、NPO法人せんがまち棚田倶楽部、NPO法人砦、NPO法人おがさ茶のらく、NPO法人災害救助犬静岡

5-2 環境意識の高揚

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
学校における環境教育・環境学習の推進	総合的な学習の時間などにおける環境学習の実施	9/12校	12/12校	12/12校	A

小学校：茶業・稲作等の農業体験を通じて、自然環境について学び、自然環境保護に取り組む意識を高めた。

学区内の河川水質調査を行い、河川のごみの除去や水質改善に取り組んだ。

アースキッズ事業へ参加し、地球温暖化防止に向けた学習を行い、各家庭で実施した。

中学校：各教科の関係領域で持続可能な社会の構築について学んだ。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H28)	目標値 (H31)	評価
環境教育・環境学習に関する人材バンク登録制度の検討	環境活動リーダーの数	8人	10人	11人	A

環境活動リーダー

- ①NPO 法人里山再生クラブ 堀氏、②地球温暖化防止推進員三井氏、③菊川市花の会戸塚氏、④動物愛護会吉田氏、⑤NPO 法人砦大橋氏、⑥奥横地こどもエコクラブ鈴木氏、⑦NPO 法人せんがまち棚田倶楽部山本氏、⑧NPO 法人おがさ茶のらく赤堀氏、⑨スリーハートクラブ山内氏、⑩みどりの会永井氏

**【取り組み内容に対する評価】**

- A … 順調に進んでいる
- B … 計画より少し遅れている
- C … ある程度進んでいるが十分ではない
- D … 今後、積極的な取り組みが必要
- E … 取り組み内容の見直しが必要

菊川市環境基本計画 体系図

参考資料

目指すべき環境像	環境目標	基本方針	施策の基本的方向	市の取り組み内容
豊かな心と暮らしを 次世代につなぐ環境のまち きくがわ	【自然環境】 自然を守り育てるまち	1 自然環境の保全	(1)森林・里山の保全 (2)動植物の保護・保全	(1)①森林・里山の適正な保全と管理 ②里山保全の促進 (2)①希少な動植物の保護・保全 ②鳥獣保護や有害鳥獣対策の推進 ③外来種の拡大防止
		2 環境負荷の小さい農業の推進	(1)農地の保全と管理 (2)安全安心な農業の推進	(1)①農業振興地域整備計画の推進 ②畑地帯総合整備事業の推進 ③自然と共生する農業、集落環境の整備の促進 ④優良農地の確保や活用 (2)①環境保全型農業の推進 ②環境にやさしいお茶づくりの推進
		3 自然に親しむライフスタイルの創出	(1)自然環境保全活動の促進	(1)①市民による棚田の保全と育成 ②市民による里山保全 ③自然や農業を体験できるエコツーリズムの促進
	【生活環境】 安全安心で快適なまち	1 清流菊川の実現	(1)生活・工業排水対策の取り組み (2)水質浄化への取り組みと啓発 (3)水辺環境の保全と整備	(1)①下水道・合併処理浄化槽などの整備の推進 ②下水道への接続の啓発 ③浄化槽の保守点検や法定検査の周知 ④水質の監視の徹底 (2)①家庭でできる生活排水対策の普及徹底 ②市民による河川の水質調査実施 (3)①ため池の保全 ②河川愛護事業の推進 ③親水空間としての水辺環境の保全と整備
		2 快適な生活環境の確保	(1)環境負荷の小さい交通の利用促進 (2)健康被害防止の徹底と指導 (3)動物愛護の啓発	(1)①主要幹線道路における渋滞緩和対策の推進 ②エコドライブの促進 ③公共交通や自転車などの利用促進 (2)①大気汚染対策の推進 ②悪臭対策の推進 ③騒音・振動対策の推進 ④土壌や地下水汚染対策の推進 ⑤有害化学物質対策の推進 (3)①動物愛護思想の普及・啓発 ②ペットの適正な飼い方の啓発
		3 みどり豊かな空間の創造	(1)自然豊かな公園・緑地の確保 (2)緑のつながるまちの創出	(1)①自然公園の適正保全と活用 ②緑の潤い空間の創造と育成 (2)①緑の基本計画の策定と計画に基づく施策の推進 ②花いっぱい運動、緑化活動の推進と支援 ③花壇の整備、道路や住宅地などの緑化の促進
		4 歴史文化を活かしたまちづくりの促進	(1)歴史文化・景観の保全	(1)①歴史文化資源の保全と活用 ②景観の保全と形成
	【循環型社会】 資源を有効に利用する循環型のまち	1 3R推進のまちづくり	(1)ごみの減量化の推進 (2)ごみの適正処理の推進	(1)①3Rの総合的な推進 ②リデュースの推進 ③リユースの推進 ④リサイクルの推進 (2)①不法投棄のパトロール・監視、啓発活動の推進 ②菊川市内一斉清掃の推進 ③最終処分場の適正管理
		2 水資源の保全と活用	(1)水源地の保全と適正な水利用 (2)安定した水の確保と供給 (3)新たな水環境の確保	(1)①水源かん養林の機能回復の推進 ②環境に配慮した整備の推進 (2)①水道事業の推進 (3)①雨水や中水などの利用促進と啓発
	【地球環境】 地球環境の保全に取り組むまち	1 地球温暖化対策の推進	(1)地球温暖化防止の取り組みの推進	(1)①地球温暖化対策につながるライフスタイル転換の啓発 ②地球温暖化防止に関わる施策の推進 ③環境マネジメントシステムの実践推進
		2 地球環境を守る暮らしの創出	(1)新エネルギーの利用促進 (2)地産地消の促進 (3)エコビジネスの振興	(1)①太陽光エネルギーの導入促進 ②バイオマスエネルギーなどの新エネルギー導入の検討 (2)①地場製品の消費促進 ②地場製品の販売促進、販売箇所の拡大 (3)①エコビジネスに関する情報提供
	【環境教育・環境活動】 協働で実践するまち	1 環境まちづくり活動の促進	(1)環境保全活動の促進 (2)環境NPOなどの活動支援	(1)①市民参加による環境活動の促進 (2)①環境活動団体への各種支援策の充実
2 環境意識の高揚		(1)環境教育・環境学習の推進 (2)環境情報の発信 (3)環境に関わる人材育成	(1)①学校における環境教育・環境学習の推進 ②地域・家庭・学校が連携した環境学習の推進 (2)①ホームページや広報紙での環境情報の発信 (3)①環境教育・環境学習に関する人材バンク登録制度の検討	